



調布市は市制施行70周年

市報

ちようふ



令和7年(2025年)
No.1804

12/5

CONTENTS(主な内容)

令和7年度 上半期の財政状況	4
令和8年度から適用される 市・都民税(住民税)の主な改正点	5
市ゆかりのアメリカンフットボールチーム	6
民生委員・児童委員の一斉改選	15
調布FM83.8MHzを聴きませんか?	16

～ホッピーの魅力を探る～

ホッピーが調布で作られて
いるのをご存じですか?

ホッピーで
ハッピー!



調布×ホッピー コラボ企画
市制施行70周年記念
オリジナルラベルの
ボトルとコースターが
当たる!

応募方法
は
3面へ

ホッピービバレッジ株式会社は、脱炭素社会、資源循環型社会と自然との共生の実現を目指すため、2025年3月に市と連携協定を締結した企業です。1970年に市内に生産工場を移転後、調布から全国各地にホッピーが届けられています。ホッピービバレッジは創業120周年を迎えたことから、今号ではホッピーの魅力を深掘りします。今年もあと僅か、この機会にご家族や気の合う仲間とホッピーを味わってみませんか!

詳細は2面をご覧ください ➡

手をつなぐ樹 476



近い将来再び

東京2025デフリンピック(註1)は、11月26日、12日間の会期を終え、成功裏に閉幕した。1924年にパリで第1回大会を挙げて以来100周年となる記念すべき大会が日本で初開催されたことは極めて意義深かった。全参加者が障害がありながらも各種目で国際的な競技水準を持ち得るまでには、並大抵ではない努力があったはずだ。選手の中には健常者の大会に出場するレベルの方までおられた。本大会の参加者(選手・役員等)は約80の国・地域の代表、およそ6000人。11月15日の開会式は和気あいあいの大変楽しい入場行進が印象的であり、同月26日の閉会式は4年後の再会を約す感動的なフィナーレだった。

その間、私も調布が競技会場となったバドミントンを観戦し、そのレベルの高さに驚きながら日本選手の活躍に熱い応援を送らせて頂いた(註2)。

また、調布市内の市立小中学校の児童、生徒が観戦できたことも有難かった。彼らにとって共生社会の尊さについて考える良い機会となったとしたら嬉しい限りだ。

さらに、大会の機運醸成に資する企画として事前にデフリンピックキャラバンカーを聴覚障害者協会の皆様とともに市役所前広場にお迎えしたことも大変楽しい思い出となった。

素晴らしい大会の余韻の中で、近い将来再度のデフリンピックを日本開催を心待ちにする気持ちを募らせている。

(註1) 耳のきこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツ大会 (註2) バドミントン競技では、団体戦 金メダル、個人戦 ダブルス(永石泰寛・森本悠生ペア) 銀メダルを獲得。日本選手団の全メダル獲得数は、金16個、銀12個、銅23個の計51個

調布市長
友貴樹

市報ちようふの配布に関する問い合わせ 市報ちようふ配布コールセンター(配布受託業者株式会社小平広告) ☎042-300-3131

市報の配布を中止したい、配布が必要ない場合は 右のQRコードから連絡または上記の市報ちようふ配布コールセンターへ



◀配布中止
連絡フォーム

市報ちようふは、
市報でもご覧いただけます



ホッピーで
ハッピー!

～ホッピーの魅力を探る～

ホッピーとは？

ホッピーは、1948年(昭和23年)東京赤坂生まれの清涼飲料水です。ラムネやサイダーの製造販売を行っていたコカ飲料株式会社(現ホッピービバレッジ株式会社)が、創業の地・港区赤坂にて製造、販売を開始しました。

戦後まだビールが高根の花で、庶民の手に届かなかった頃に誕生したホッピーは、粗悪なお酒でも「ホッピーで割ると安くて美味しく飲める！」と東京の下町の居酒屋を中心に庶民に爆発的にヒットしました。



ホッピーは調布でつくられています



生産拠点のあるまち調布

製造拠点を移転する際、会社の創業理念である「本物へのこだわり、天然ものへのこだわり」を重視した結果、豊かな水に恵まれていた調布が製造拠点に選ばれました。1970年(昭和45年)に調布市多摩川に生産工場を新設移転し55年。調布市とともに歩んできたホッピー。今ではホッピーや調布びーる、深大寺ビールなどほとんどの製品を市内で製造し、全国に届けています。



フィラーという機械で
瓶に飲みものを詰めて
いきます



発酵貯酒に使用する屋外タンク。低温でじっくり熟成させる

COLUMN

ホッピーの醸造で使用した麦芽の搾りかすは、牛の餌として活用されています。また、貯蔵用のタンクに溜まる酵母などは、液体飼料として豚の餌に活用しています。西東京市の施設でバイオガスとして活用されることもあります。

History

1905年(明治38年)

「石渡五郎吉商店」として五個連隊の御用商人を拝命

1910年(明治43年)4月

秀水舎を港区赤坂に設立。清涼飲料、ラムネ(商品名：イカリラムネ)、サイダーの製造販売開始

1948年(昭和23年)7月

秀水舎をコカ飲料株式会社と改組。麦酒様清涼飲料「ホッピー」を開発。製造販売開始

1956年(昭和31年)11月

「ホッピー」製造の特許を取得

1970年(昭和45年)5月

事業規模拡大のため、調布市多摩川に工場を新設移転。以降ホッピーは調布工場で製造

1995年(平成7年)7月

地ビール免許取得、コカ飲料株式会社をホッピービバレッジ株式会社と改組

1995年(平成7年)8月

地ビールの製造販売開始

「本物のホップを使った本物のノンビア(ノンアルコール)」との意味から「ホッピー」と命名

ホッピーは、敗戦からいち早く立ち直ろうとする日本人の心を支えた「お助け飲料」とも言われ、日本人独自の酒文化「焼酎」との割り飲料」のパイオニアとして、半世紀以上に渡って支持され続けています。

発売以来77年、日本の食文化とともに歩み続けてきたホッピーは、日本のミキサードリンク史や酒文化史を語る上で欠かせない清涼飲料のひとつとなっています。



COLUMN

ホッピービバレッジ株式会社は、2022年(令和4年)2月から、地球温暖化が及ぼす影響、個人が実践できる取組や自社の取組を46項目にまとめ、世界に発信するプロジェクトとして「HOPPY EARTH PROJECT」を展開しています。

温暖化の現状やこれからのことを漫画で学べるオリジナル冊子を無料で配布しています。市の環境学習などでも活用しています。



おいしく飲んでエコしよう



ホッピービバレッジ株式会社実践している CSR(Corporate Social Responsibility) 企業活動の一環として、2025年3月に調布市と連携協定を結び、脱炭素社会、資源循環型社会、自然との共生の実現に取り組む活動を行っています。

「時空を超える容器」リターナブル瓶、環境シートでリユース&リサイクル促進

店舗向けのリターナブル瓶(リユース瓶)は、回収後にびんの中と外を綺麗に洗浄し、繰り返し使用しています。

また、家庭向けの使いきりワンウェイ瓶(リサイクル瓶)も、収集後に細かく砕かれた後に高温で溶かされ、また新しいガラス瓶に生まれ変わります。新しいガラス瓶を作る際に、新たな原料(バージン原料)はほとんど必要としません。ここまでの高効率で同じものに生まれ変わる(ボトルtoボトル)ことができる原料は、ほかにありません。



リターナブル瓶。
業務用は洗浄して再利用。
家庭用は細かく砕いて
再度ガラス瓶になる

約20回の繰り返し使用を終えたガラス瓶。細かく砕かれ、また新しいガラス瓶に生まれ変わる

COLUMN

調布花火や観光フェスティバルなどへの協力のほか、ホッピービバレッジ調布工場では市内小学校の「まちたんけん」でのインタビューを受けたり、運動会への景品協力を行っています。



1日10万本ほどのホッピーが出荷されます



お話を伺った
生産技術部門長
横山健一さん



意外と知らない!? ホッピーの飲み方



飛田給BELLS TOKYOの
堀江さんに
教えてもらいました。

撮影協力:串焼きと創作料理の店「飛田給BELLS TOKYO」
(飛田給1-26-1グリーンウッド1FA)

居酒屋でよく聞く注文方法の「ナカ」と「ソト」

ナカ(中)とはグラスの中に入れて提供される焼酎

ソト(外)はホッピー(瓶で提供)

※「ナカ」「ソト」はメーカー発信ではなく、ホッピーご愛飲者の方々から生まれ、広く親しまれるようになった用語です

- BASIC STYLE - 基本スタイル「3冷」

ホッピー・焼酎・ジョッキの三つをよく冷やしていただく飲み方。

風味も炭酸も薄まってしまうため氷は入れず、ホッピー・焼酎を冷蔵庫でよく冷やし、ジョッキは凍らせることをおすすめしています。昭和40年代後半に発案された飲み方です。



お好みの濃さで楽しめる

●ハーフ&ハーフALCOHOL 約0.8%(焼酎を入れない場合)

ホッピーと黒ホッピーを、名前の通り半分ずつ

●ウルトラD ALCOHOL 7%

甲類25度の焼酎とホッピーを合わせた、キレ味抜群のドリンク

- COCKTAIL RECIPE - カクテルレシピ

自分だけの配合、好みのアルコール濃度で楽しめるのがホッピーの醍醐味。ソフトドリンクなどノンアルコールの割材と組み合わせてもグッド。あなただけのオリジナルレシピを見つけてください。



Triangle
【トライアングル】
梅酒 30ml
ほうじ茶 30ml
ホッピー330 60ml



JAM[ジャム]
リンゴジュース 100ml程度
マーマレードジャム 10g程度
ホッピー330 適量

調布×ホッピー コラボ企画 市制施行70周年記念

調布市LINE公式アカウントに 登録して オリジナルラベルのボトルと コースターを当てよう!

市とホッピーの周年ロゴを印字したオリジナルボトル(ホッピー330、ホッピーブラックの2本1セット)とコースターをセットでプレゼント。この機会に、皆でホッピーを飲もう!

■1月31日(出まで
■右のQRコードから市LINE公式アカウントに登録して、アカウント上の応募フォームから応募※登録済みの方はLINE応募フォームから応募可
■当選者には、市から通知を送付。プレゼントの受け渡しは、3月31日(火)までに広報課で実施(郵送不可)
■広報課 ☎042-481-7301

※ホッピーはアルコール度数約0.8%の清涼飲料水です



限定
30人



J:COM (地デジ11ch)
「テレビ広報ちょうふ」

【5日号】 5日～19日 市政情報、ミニコーナーなど
【20日号】 20日～翌月4日 市政情報、特集など

放送内容は調布市公式 YouTube でも配信中



Check



調布 FM83.8MHz 市政情報番組
「調布市ほっとインフォメーション」

月～金曜日 午前9時15分～、午後1時30分～、4時～、9時～(各15分) / 5時30分～(5分) 土曜日 午後5時30分～(5分)
日曜日 午後3時30分～(5分) ※放送が休止・時間変更になる場合あり。インターネットでも聴取可。詳細は調布FM☎参照

令和7年度 上半期の財政状況

財政局課 ☎042-481-7304



市の財政がどのように運営されているのかをお知らせするため、上半期と下半期の年2回の財政状況と決算状況を公表しています。今号では、令和7年度上半期(令和7年9月30日現在)の状況をお知らせします。

詳細は市HPでもご覧になれます。

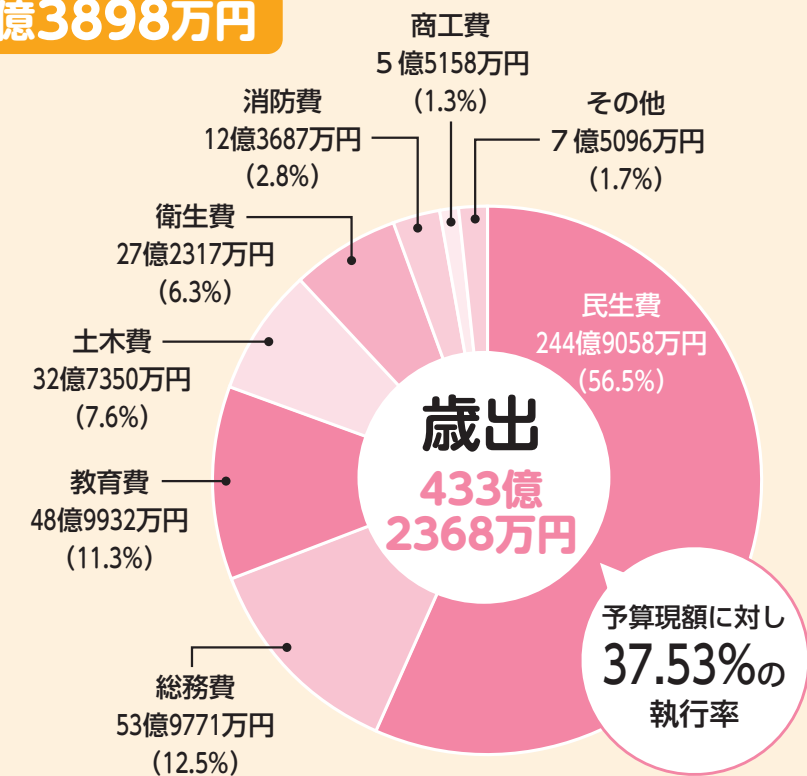
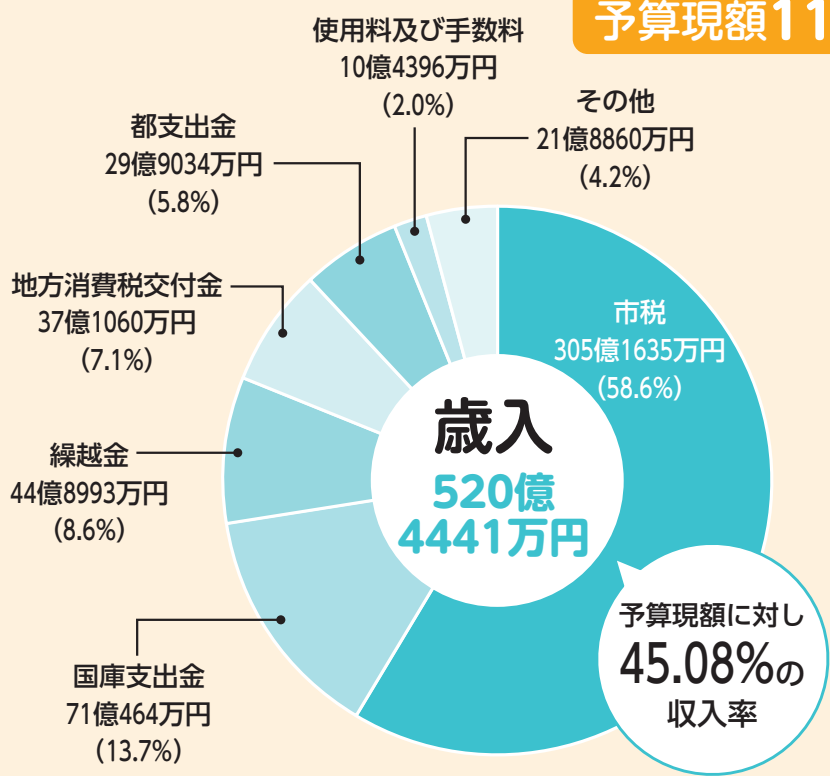
(注)金額は表示単位未満を四捨五入しているため、表記額と合計額が一致しない場合あり



市HP

一般会計の執行状況

一般会計／市税、補助金、市債などを財源に市民サービスの提供、都市基盤の整備などを行う会計
予算現額／当初予算に補正予算による増減や前年度からの繰越事業費を加えたもの



市民1人当たりの市税負担額状況

市税調定額(501億3413万円余)を人口24万897人で割ると一人当たりの市税負担額は20万8114円です。この市税負担額に支出済額の目的別の割合をかけて、市税が目的別にどのくらい活用されているか算出しています。

議会費 1258円

市議会の運営に関する経費

総務費 2万5929円

市役所の運営・文化コミュニティの振興などに関する経費

民生費 11万7645円

子どもから高齢者までの福祉などに関する経費

衛生費 1万3081円

市民の健康管理・ごみ処理などに関する経費

労働費 151円

市内の勤労者互助会・労働振興などに関する経費

農業費 259円

市内農業の育成・市民農園の運営などに関する経費

商工費 2650円

市内商工業の振興や観光などに関する経費

土木費 1万5725円

道路や公園の整備・駅前広場などの都市基盤の整備に関する経費

消防費 5941円

市内の地域防災対策などに関する経費

教育費 2万3535円

小・中学校などの教育、スポーツなどの社会教育に関する経費

公債費 1940円

公共施設の建設など多額の支出をするために借入れたお金の返済に関する経費



特別会計の執行状況

特別会計／特定の事業を行うための会計

事業名	予算現額	収入済額	支出済額
		収入率	執行率
国民健康保険事業	215億9679万円	72億5518万円 33.6%	75億6466万円 35.0%
用地	2億839万円	1億5471万円 74.2%	1億5471万円 74.2%
介護保険事業	185億3026万円	76億6642万円 41.4%	76億2395万円 41.1%
後期高齢者医療	65億4503万円	15億4043万円 23.5%	20億7856万円 31.8%
合計	468億8046万円	166億1673万円 35.4%	174億2187万円 37.2%

※収入済額を超過する支出済額(不足額)は、一般会計などの資金を一時運用

公営企業会計(下水道事業)の執行状況

	収入	支出
予算現額	59億9362万円	65億4413万円
執行額	31億5034万円	21億1577万円
執行率	52.6%	32.3%

※執行額は調定額・支出決定額を表す

公営企業会計／経営内容の明確化などのため、発生主義・複式簿記で収支を把握する会計

市債現在高の状況

市債とは、短期間に多額の財源を必要とする事業に充てるため、国・東京都などから借入れる資金で、毎年計画的に返済しています。この市債には、資金を調達することと、事業にかかったお金を後年度へ平準化し、世代間の負担を公平にする効果があります。

一般会計

区分別	市債残高	構成比率	区分別	市債残高	構成比率
土木債	156億8666万円	42.0%	衛生債	13億6836万円	3.7%
教育債	110億6024万円	29.6%	消防債	11億2916万円	3.0%
総務債	43億7642万円	11.7%	減税補填債	6400万円	0.2%
臨時財政対策債	18億5458万円	5.0%	枠外債	550万円	0.0%
民生債	17億8333万円	4.8%	災害援護資金貸付金債	228万円	0.0%
合計	373億3051万円	100.0%			

下水道事業会計

区分別	企業債残高	構成比率
下水道事業債	93億2163万円	100.0%



関市民税課 ☎042-481-7193〜7



令和8年度から適用される市・都民税（住民税）の主な改正点

他詳細は
市報参照



物価上昇局面における税負担の調整と就業調整への対応

改正内容	改正前	改正後
1. 給与所得控除の見直し（詳細は下表㉖参照） 給与収入のみの方の非課税ラインの変更（単身者の場合）	最低保障額55万円 給与収入100万円以下	最低保障額65万円 給与収入110万円以下
2. 大学生年代の子等（12月31日時点で19歳以上23歳未満の方）を有する場合の控除の創設（特定親族特別控除）	①子等の合計所得金額48万円以下（給与収入103万円以下） 特定扶養控除額：45万円	①子等の合計所得金額58万円以下（給与収入123万円以下） 特定扶養控除額：45万円 ②子等の合計所得金額58万円超123万円以下（給与収入123万円超188万円以下） 特定親族特別控除額：3万円〜45万円（詳細は下表㉗参照）
3. 同一生計配偶者及び扶養親族に係る所得要件の引き上げ	合計所得金額48万円以下（給与収入103万円以下）	合計所得金額58万円以下（給与収入123万円以下）
4. ひとり親の生計を一にする子の所得要件の引き上げ	総所得金額等48万円以下（給与収入103万円以下）	総所得金額等58万円以下（給与収入123万円以下）
5. 勤労学生の所得要件の引き上げ	合計所得金額75万円以下（給与収入130万円以下）	合計所得金額85万円以下（給与収入150万円以下）

㉖給与所得控除の見直し

給与の収入金額	給与所得控除額	
	改正前	改正後
162万5000円以下	55万円	65万円
162万5000円超 180万円以下	収入金額×40%－10万円	
180万円超 190万円以下	収入金額×30%＋8万円	

給与の収入金額190万円超の場合の給与所得控除額に改正はありません。



㉗特定親族特別控除

子等の合計所得金額 （収入が給与だけの場合の収入金額）	特定親族 特別控除額
58万円超 95万円以下（123万円超160万円以下）	45万円
95万円超100万円以下（160万円超165万円以下）	41万円
100万円超105万円以下（165万円超170万円以下）	31万円
105万円超110万円以下（170万円超175万円以下）	21万円
110万円超115万円以下（175万円超180万円以下）	11万円
115万円超120万円以下（180万円超185万円以下）	6万円
120万円超123万円以下（185万円超188万円以下）	3万円



寄附に関する税の申告（寄附金税額控除）

他詳細は
市報参照



控除対象となる団体に寄附をした方は、個人住民税（市民税・都民税）の寄附金税額控除を受けることができます。寄附金税額控除の適用を受けるためには、3月16日(月)までに税務署に所得税の確定申告をしてください。確定申告をしない方は、令和8年1月1日現在お住まいの市区町村で市・都民税（住民税）の申告をしてください。

申告書の記入

確定申告書第2表「住民税に関する事項」または市・都民税申告書裏面の「寄附金に関する事項」欄に寄附金額を記入。どちらかの書類に記載がないと控除が受けられません。

控除対象となる寄附金

●通常の寄附金

都道府県・市区町村への寄附金（ふるさと納税）、東京都共同募金会、日本赤十字社東京都支部に対する寄附金、東京都・調布市が条例で定めた寄附金。

※東京都が指定した寄附金は東京都主税局参照

●被災地に対する寄附金など

令和7年中（令和7年1月1日〜12月31日）の被災自治体への寄附金、ほかの自治体や国を通じての被災者への義援金と日本赤十字社や中央共同募金会などへの義援金（最終的に被災地方団体または地方団体の義援金配分委員会などに拠出されることが新聞記事、募金要綱または募金趣意書などで明記されているもの）。

必要書類

- 自治体、国、募金団体から交付された受領証または預り証※ふるさと納税の場合は、「受領証」に代えて、特定事業者（国税庁参照）の発行する年間寄附金額が記載された「寄附金控除に関する証明書」を添付することができます
- 振込依頼書の控え、または郵便振替の半券（共に原本に限る）。半券に記載された口座が、募金団体により設けられた義援金などの専用口座であることが確認できる新聞記事、募金要綱または募金趣意書などの写し（振込先が国、被災自治体、日本赤十字社または中央共同募金会の義援金専用口座である場合は、振込依頼書の控え、または郵便振替の半券のみの添付で可）
- 新聞社などが募金団体である場合は、寄附者の住所、氏名と寄附金額が記載された新聞記事など



給与支払報告書の提出（事業主の方へ）

市HP



事業主は、給与・賃金などを支払った翌年の1月1日現在、市内在住の全ての方の給与支払報告書を提出する義務があります。年の途中で退職した方の提出も必要になります。

対令和7年1月1日〜12月31日に給与・賃金などを支払った事業主

提出期限／2月2日(月)

●作成・提出はeLTAXの利用が便利

eLTAXを利用するための準備や給与支払報告書の作成方法などは地方税共同機構を参照してください。



地方税
共同機構HP

凡例

日⇒日時 期⇒期間 時⇒時間 所⇒会場・場所 対⇒対象 内⇒内容 演⇒講師・出演 定⇒定員 費⇒費用 保⇒保育 持⇒持ち物 申⇒申し込み
他⇒その他 問⇒問い合わせ HP⇒ホームページ E⇒Eメール F⇒ファクス

スポーツピックアップ

Sports★Topics



GIANTS HOMETOWN fes2025 supported by 共立メンテナンス

市HP



読売巨人軍と連携協定を締結している調布市を含む多摩エリアの7市の小学生を対象に「GIANTS HOMETOWN fes2025」が開催されます。ぜひ、ご来場ください。

日12月13日(土)・14日(日) 午前10時～午後4時

所ジャイアンツタウンスタジアム(稲城市矢野口3228番地南山95街区1号)

因体験コンテンツ、ステージイベント、トークショー(13日(土):佐々木俊輔選手ほか 14日(日):森田駿哉選手ほか)、ブース出展など

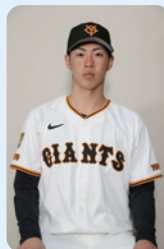
因自由来場制 因無料

他一部事前申し込みが必要なコンテンツあり。詳細は市HP参照

因スポーツ振興課 ☎042-481-7496



佐々木俊輔選手



森田駿哉選手

第79回 全日本総合バドミントン 選手権大会調布市民招待

日①12月25日(休)②26日(金)③27日(土)④28日(日)⑤29日(月)⑥30日(火)
時①②午前9時30分～(受付8時30分～)

③～⑥10時～(受付9時～)

所京王アリーナTOKYO

集合場所/メインアリーナ出入口

調布市民招待受付ブース

因市内在住・在勤・在学の方

因当日先着5000人

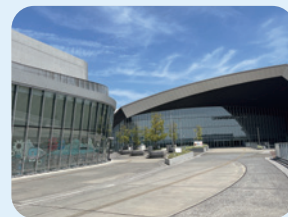
他受付の際に市内在住・在勤・在

学が確認できる証明書の掲示(1人1枚)

因東京都バドミントン協会

日jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

(スポーツ協会)



市ゆかりのアメリカンフットボールチーム



胎内DEERS (たいないディアーズ)

1989年の創部以来、現在も調布市内にある鹿島柴崎グラウンドにて練習をしています。2022年からは新潟県胎内市をホームタウンとしています。



胎内DEERS HP
(12月20日(土)試合情報)



Club TRIAX 調布 (旧三菱商事Club TRIAX)

2000年創立。「LIFE・WORK・PLAY」のチーム理念のもと、調布市内にあるグラウンドで練習を行っています。今シーズンから「調布」をチーム名に付けて活動しています。



Club TRIAX HP



審議会等の会議の傍聴

※車いすや手話通訳を希望する場合は要事前相談



市HP

第4回高齢者福祉推進協議会

日12月18日(休)午後6時30分～8時30分(受付6時10分～)

所グリーンホール小ホール 因当日先着5人

因高齢者支援室 ☎042-481-7149

第4回都市計画審議会

日12月23日(火)午後2時～(受付1時40分～)

所市役所4階全員協議会室 因当日先着4人

因まちづくり推進課 ☎042-481-7442



パブリック・コメント



市HP

映画のまち調布推進地区内における建築物の制限の 緩和等に関する条例(案)

意見の提出(案の公開)期間/12月22日(月)(必着)まで

案の公開場所/意見の提出先、図書館・公民館などの公共施設、市HP

意見の提出方法/直接(平日のみ)または郵送・FAX・Eメール・専用フォームに、住所、氏名、意見を明記し、期限までに提出先に提出(各公共施設の意見提出箱にも提出可)

意見の提出先・問い合わせ/〒182-8511市役所7階まちづくり推進課

☎042-481-7453・日tikubetu@city.chofu.lg.jp

提出意見と市の考え方の公表/2月頃に市HPなど

調査にご協力を

調布市民意識調査

今後の市政運営に活用するため、市民の意識や行動に関する調査です。11月下旬に対象者に調査票を送りました。

因調布市に住民登録している16歳以上の方から無作為に抽出した約3000人

回答期限/12月25日(休)

因企画経営課 ☎042-481-7368

男女共同参画に関する意識調査

今後の施策に活用するため、皆さんの男女共同参画に関する意識の調査です。11月中旬に対象者に調査票を送りました。

因調布市に住民登録している16歳以上の方から無作為に抽出した約3000人と、市内に事業所のある企業から抽出した約100社

回答期限/12月17日(休)

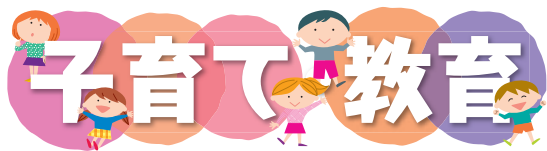
因多様性社会・男女共同参画推進課 ☎042-443-1213

調布市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

第10期調布市高齢者総合計画の策定に活用するため、高齢者の健康や日常生活、社会参加の状況などを調査します。12月上旬に調査票を送りました。

因市内在住で65歳以上の要介護認定を受けていない方から無作為に抽出した4800人 回答期限/12月26日(金)

因高齢者支援室 ☎042-481-7149



妊娠・出産



妊娠に関する相談（妊娠届・ゆりかご調布面接、もうすぐママパパ教室（いずれも予約制））

健診・子どもの健康相談

子育て教室・相談（子ども歯科相談室（図1・2・4～6歳児）、7～9か月児のもぐもぐ離乳食講座）など



詳細は市図をご確認ください。

図子ども家庭センター ☎042-441-6081

ひとり親家庭のしおりの活用を

ひとり親家庭の日々の暮らしを応援するため、身近な相談窓口や、利用できる制度・手当などを一覧で紹介しています。子ども育成課（市役所3階）で配布しているほか、市図からもご覧いただけます。

図子ども育成課 ☎042-481-7095

ひとり親家庭等医療費助成制度

市では、18歳になった年度末までの子どもがいるひとり親などの家庭に、医療費助成を行っています。ひとり親医療証を持っていない方で、助成を希望する方は、子ども育成課（市役所3階）へ申請してください。図支給要件など詳細は要問い合わせ

図子ども育成課 ☎042-481-7093

◎1月からの新しいひとり親医療証の送付

更新手続（現況届提出）の結果、引き続き助成の対象となる方には、12月中旬から新しい医療証（藤色）を順次郵送します（所得制限超過などにより助成対象外となる方には、資格消滅通知書を郵送）。

※現況届が未提出の方は至急提出してください

図現在の医療証（桃色）の利用期限は12月31日図です。期限後は破棄、または子ども育成課（市役所3階）に返却

図子ども育成課 ☎042-481-7093

放課後等デイサービスぴっころ 令和8年4月からの利用児童を募集

図障害児通所受給者証を取得している市内在住の小・中学生

図音楽療法などの放課後活動

図図12月22日(月)までに社会福祉協議会

☎042-490-6675（障害福祉課）

12月の休日ゆりかご調布面接

図①12月13日(土)午前②14日(日)午前・午後

図①文化会館たづくり西館4階②すこやか

図母子健康手帳の交付、妊娠・出産・子育てに関する相談や利用できるサービスなどの紹介、育児ギフトのプレゼント

図申し込み方法など詳細は市図参照

図子ども家庭センター ☎042-441-6081

シルバー児童学習教室 小学4年生期末集中講座（全10回）

基礎計算と苦手分野の復習を中心とした講座です。

図1～3月

図午後6時～7時30分

図①下石原地域福祉センター

②調布ヶ丘地域福祉センター

図小学4年生

図①国語：水曜日、算数：金曜日

②国語：火曜日、算数：木曜日

図1教科1万円（教材費別途実費1520円程度）

図各教室2人以上で開講。1教科のみでも受講可

図図（公社）調布市シルバー人材センター

☎042-487-9375

こども芸能体験ひろば in ちようふ

江戸東京
伝統芸能祭HP



①体験プログラム（落語・和妻（日本の手品）・狂言・三味線・日本舞踊から1ジャンル）②鑑賞プログラム

プロが教えてくれる伝統芸能ワ

ークショップです。五つの伝統芸

能の中から一つを体験できるほか、

ダイジェストで一度に見られる特

別公演を開催します。

図1月18日(日)

図①午後1時～1時50分②2時30分～4時30分

図①文化会館たづくり内各所

②文化会館たづくり2階くすのきホール

図・図①小学生・各20～35人（体験芸能による）

②どなたでも・500人（いずれも多数抽選）

図無料

図江戸東京伝統芸能祭図から申し込み

図こども芸能体験ひろば事務局（芸団協内）

☎03-5909-3060（平日正午～午後5時）

（文化生涯学習課）

ふたご・みつごの交流会

図1月29日(木)午前10時30分～正午

図文化会館たづくり西館保健センター3階

図市内在住の生後2カ月以上の双子・三つ子と保護者（多胎妊婦も含む）

まちの話題

表さとり選手が市役所を表敬訪問

11月5日、空手の表さとり選手が市役所を表敬訪問しました。表選手は、今年8月に東京武道館で行われた「第25回全日本少年少女空手道選手権大会」小学1年女子組手の部で見事優勝されました。

表敬訪問では、大会当日の様子を保護者の方や道場の先生を交えて楽しそうにお話しされました。

市長は「優勝おめでとう。努力している過程が大切だと思う。応援しています」と話しました。

図スポーツ振興課 ☎042-481-7496



図申し込み順5組程度

図図電話で子ども家庭センター ☎042-441-6081

子ども家庭支援センターすこやか 専用図あり
〒182-0022 国領町3-1-38 ココスクエア2階
☎042-481-7733（午前9時～午後5時）

●パパひろば「空まで届け!!私とパパの手づくり風」

図1月11日(日)午前10時～11時30分

図国領児童館

図市内在住の3歳以上の子どもと父親または祖父・おじ

図風を作って揚げます

図申し込み順20組程度

図12月6日(土)からEメール（図要確認）で申し込み



ふれあい給食利用者募集

図：図市立石原小学校：木・金曜日、市立緑ヶ丘小学校：水・金曜日、市立北ノ台小学校：木曜日

図一人暮らしまたは日中1人になる世帯で、自力で実施場所へ通える70歳以上の方（介護保険の通所サービスを利用している方を除く）※1人1カ所、週1日の利用

図学校給食の会食、児童や地域の方との交流、健康体操、書道、絵手紙、音楽（歌）などの趣味活動

図各曜日申し込み順16人

図1回370円

図電話で社会福祉協議会 ☎042-481-7693

図高齢者支援室 ☎042-481-7150

12月はワンコイン入浴事業の実施月

図市内在住の70歳以上で交付場所まで取りに来られる方※自宅に風呂がない方への入浴券などを持っている方、今年度すでにワンコイン入浴券を申請した方は対象外

図12・3月の利用期間内に、それぞれ1回100円で公衆浴場を利用できる入浴券を交付中（12月19日(金)までの申請は最大2枚）※神代湯（菊野台1丁目）、梅の湯（深大寺東町6丁目）、深大湯（深大寺北町6丁目）。入浴券を持参していない方は100円での入浴不可

入浴券を利用できる期間（12月）／8日(月)～21日(日)

図図本人確認書類（マイナンバーカードなど）を持参（代理人不可）の上、高齢者支援室（市役所2階）

☎042-481-7150

精神障害者家族会の情報交換・相談会

図12月13日(土)・27日(土)

図午後1時30分～3時30分

図こころの健康支援センター

図当日直接会場へ

図図精神障害者家族会かさざぎ会・今井

☎090-8504-3797（障害福祉課）

FC東京 高齢者体操教室

図12月24日(木)午前10時～正午

図文化会館たづくり1階むらさきホール

図市内在住の65歳以上で、要介護・要支援・日常生活支援総合事業対象者の認定を受けておらず、医師から運動制限の指示を受けていない方※初参加優先

図健康器具測定と運動

図申し込み順16人 図無料

図動きやすい服装、飲み物

図図12月8日(月)から電話で高齢者支援室

☎042-481-7150



© FC TOKYO

●児童虐待の「早期発見」は、子どもと保護者を必要な支援につなげるための第一歩です

虐待されている子どもや、その保護者には支援が必要です。虐待が疑われる行為に気づいた場合はご連絡ください。なお、連絡した方の個人情報は守ります。

図午前9時～午後5時（第3土曜日とその翌日、年末年始を除く） 図子ども家庭支援センターすこやか ☎0120-087-358

スマートフォン講習会 (全3回)

日①1月6日(火)②13日(火)③20日(火)

時午前の部：10時30分～11時30分

午後の部：1時30分～2時30分

所文化会館たづくり11階1102学習室

内①スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう

②新しくアプリをインストールしよう

③ハザードマップポータルサイトでさまざまな災害のリスクを確認しよう

定各部申し込み順10人

費無料

持ご自身のスマートフォン

申日12月8日(月)から電話で高齢者支援室

☎042-481-7150

スマートウォッチde 知って活かそう介護予防教室



65歳からの運動教室です。参加者には都から貸与されるスマートウォッチを毎日身に付けていただきます。日々のご自身の健康状態を把握しながら、介護予防教室に参加して、運動・栄養・口腔・認知症予防のコツを学びます。

アプリの使い方サポートなどは担当者がお手伝いしますのでご安心ください。

日④事前説明会：1月8日(休)

⑧教室(全8回)：①1月16日(金)②23日(金)③30日(金)

④2月6日(金)⑤13日(金)⑥27日(金)

⑦3月6日(金)⑧27日(金)

※希望者には、教室卒業後にステップアップ教室(全8回)をご案内

時午前10時～④正午⑧11時30分

所文化会館たづくり

④10階1001学習室⑧6階601・602会議室

内65歳以上の市民。要支援・要介護認定者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者の認定を受けていない方、医師から運動制限を受けていない方

定申し込み順20人

費無料

持④身分証明書、ボールペン、ご自身のスマートフォン(iPhoneまたはAndroidが対象。一部、らくらくフォンも対象。申込時に要確認)

⑧動きやすい服装

申日12月8日(月)～23日(火)に専用フォームまたは電話で高齢者支援室☎042-481-7150

パソコン、スマホ、タブレット なんでも個別相談会 (第5回)

日1月9日(金)

時午後1時～2時、2時15分～3時15分、
3時30分～4時30分

所総合福祉センター4階生活支援室

内市内在住の障害のある方と家族

定各回2人(多数抽選。初参加優先)

費500円

持相談したい機器※申込時に要申し出

他詳細は社会福祉協議会☎参照

申日12月25日(休)までに直接または電話、FAX、Eメールでドルチェ(総合福祉センター4階)

☎042-490-6675・F042-444-6606

E dolce@ccsw.or.jp (社会福祉協議会)



社会福祉
協議会HP

障害年金・個別相談会

日1月16日(金)

時午前9時30分～、10時30分～、11時30分～

所総合福祉センター4階クローバー室

内市内在住の障害や疾患のある方と家族、支援者(障害年金受給の有無は不問)

内社会保険労務士による、障害年金の受給資格や申請方法などの個別相談(1人50分程度)

定各回申し込み順3人

費無料

申日12月22日(月)～1月9日(金)に電話でドルチェ

☎042-490-6675 (社会福祉協議会)

～聞こえにくいを知る～ ワークショップ (全3回)

申し込み
フォーム

体験を通して「聞こえにくいこと」「書いて伝えること」を学ぶワークショップです。

日①1月23日(金)②30日(金)③2月6日(金)

時午前10時～11時30分

所総合福祉センター4階視聴覚室

内市内在住・在勤・在学の方

持清水美佐子ほか(要約筆者)

定10人(多数抽選)

費無料

申12月15日(月)～1月9日(金)に申し込みフォームから申し込み

日ドルチェ☎042-490-6675 (社会福祉協議会)

高次脳機能障がい者サロン「キラ星☆」 1月の体験参加者募集

登録制の高次脳機能障害の方の活動の場です。毎月第4月曜日に、調理企画を中心に製作や外出企画、体を動かす活動を行っています。

日1月26日(月)午前10時～午後3時

所総合福祉センター4階クローバー室

内市内在住で65歳以下の高次脳機能障害のある方

費300円(材料費) 持マスク(調理時必要)

他希望者は利用登録可。2月以降の活動の体験参加も随時受け付け

申日1月20日(火)までに電話でドルチェ

☎042-490-6675 (社会福祉協議会)

歳末たすけあい運動



皆さんからの温かいご協力をお待ちしています。

【募金方法】

募金封筒／自治会を通して納入

窓口／社会福祉協議会、市役所、神代出張所など

インターネット／Web決済サイトSyncable 募金箱

／文化会館たづくり、グリーンホールなどに設置

日社会福祉協議会☎042-481-7617

暮らしの情報



税金・保険・年金

市民課・納税課の休日窓口

日12月7日(日)・20日(出)、1月17日(出)

※1月17日(出)は市民課業務のみ。広域交付による戸籍証明書などの発行は不可

時午前9時～午後0時30分

所日市民課(市役所2階・マイナンバーカード窓口(市役所1階101会議室))☎042-481-7041～5、納税課(市役所3階)☎042-481-7214～20

マイナンバーカードを利用した コンビニ交付サービス停止

日12月18日(休) 内システムメンテナンスのため

他市役所1階と神代出張所のマルチコピー機も停止

日市民課☎042-481-7041～3

市税・国民健康保険税は納期限内に納付を ～納税は私たちの義務です～

税金は皆さんの暮らしを支える財源

市税は、福祉・教育・都市整備などに充てられる大切な財源です。また、国民健康保険税は、国民健康保険制度を支えるための大切な財源です。必ず納期限までの納付をお願いします。

口座振替の利用を

市税・国民健康保険税の納付は、納め忘れのない口座振替をご利用ください。申込用紙は、市内の金融機関・ゆうちょ銀行(郵便局)・農協と納税課窓口に備え付けてあります。

内依頼書(納税通知書に同封または市内の取扱金融機関に備え付け、郵送希望の場合は連絡)で申し込み※キャッシュカード(来庁者本人名義)と本人確認書類を市役所に持参して、その場で口座振替手続き可。詳細は要問い合わせ

他市・都民税・森林環境税(特別徴収と年金特別徴収(公的年金からの天引き分))、法人市民税、軽自動車税は口座振替での納付は不可

滞納を放置した場合

納期限を過ぎた後に、納付の確認が取れない場合、督促状を送ります。その後も滞納状態が続くと、法の規定に基づき、財産(預貯金口座や不動産など)の差押えを行い、滞納となっている税に充当します。



●悩みや心配事など緊急性のないときは警察相談ダイヤル#9110へ

不要・不急な110番通報は、緊急の事件や事故への対応が遅れる原因となりますので、緊急性のないときは警察相談ダイヤル(＃9110)をご利用ください。
(総合防災安全課)



募 集

喫煙マナー・都市美化と地球温暖化防止の啓発ポスター・標語

④標語の部／形式は自由（短文）

市内在住・在勤・在学の方

⑤ポスターの部（小学生の部、中学生の部）／大きさはA 3サイズ

まで。画材やキャッチコピーは自由

市内在住・在学の小・中学生（各テーマ1人1作品）

④⑤共に

テーマ／①みんなで守ろう！歩きタバコ・ポイ捨てのない、きれいでこちよいまち調布

②未来の地球を温暖化から守ろう！調布から私たちが

できること

入賞者には記念品、応募者全員に参加賞を贈呈。入賞作品は市に

掲載予定。作品返却希望の方は要連絡

作品の裏面に住所、氏名（ペンネーム可）、電話番号、在勤の方は勤務先、在学の方は学校名・学年を明記し、1月16日（金）（必着）までに〒182-8511市役所8階環境政策課 ☎042-481-7087へ郵送または持参

締め切り／1月8日（休）

④茶話会

実行委員会に先立ち実施しますので、委員に興味がある方はご参加ください。

12月19日（金）午後1時～2時（茶話会）

詳細は男女共同参画推進センター参照

男女共同参画推進センター

☎042-443-1213

（多様性社会・男女共同参画推進課）



調布市地球温暖化対策啓発キャラクター
ゴヤたん



採用情報

※履歴書などの提出が必要です。

詳細は市HP参照



市HP

会計年度任用職員

職種／①児童館・学童クラブ専門支援員

②児童館・学童クラブ児童補助員

業務内容／児童対応業務など

採用日／①1月1日（祝）以降（予定）

②適宜

①12月11日（休）②17日（休）までに申し込み

フォームから申し込み

応募状況により予定より早く締め切れる場合あり

調布市児童青少年課 ☎042-481-7534



申し込み
フォーム

令和8年度任期付短時間勤務職員（障害者対象）

職種／事務 採用日／4月1日（休）

12月17日（休）までに市HP申し込みフォームから申し込み

調布市人事課 ☎042-481-7355



実篤記念館
HP

（一財）調布市武者小路実篤記念館 正規職員

業務内容／総務（経理・人事・財団運営ほか）

必要な資格など／あり

採用日／4月1日（休）

詳細は実篤記念館参照

必要書類を1月15日（休）（必着）までに〒182-0003

若葉町1-8-30（一財）調布市武者小路実篤記念館

☎03-3326-0648

NPO法人調和SHC倶楽部 施設管理スタッフ

業務内容／市民大町スポーツ施設管理業務（利用者受付・施設巡回）

業務形態や勤務時間は電話で問い合わせ

調布市電話でNPO法人調和SHC倶楽部 ☎042-498-8828

（スポーツ振興課）



仕事・創業

学生向け 就活アレコレ相談会

就活のお悩みを聞かせてください。あなたに合ったこれからの進め方を一緒に考え

ます。

12月12日（金）・13日（土）

午前10時～午後4時（1回50分）

調布市若者サポートステーション、またはオンライン

高校生、大学生

申し込み順5人

無料

調布市若者サポートステーションHPから申し込み

他サポステ登録は不要

調布市若者サポートステーション

☎042-444-7975

（産業振興課）

仕事と家庭の両立をめざす方のための「就職活動支援セミナー」

12月18日（休）午前10時～11時15分（受付9

時30分～）

調布市市民プラザあくろす3階ホール

仕事と家庭の両立をめざす求職中の方

応募書類の書き方、面接対策、就職活動について

調布市五十嵐道子（就職支援ナビゲーター）

申し込み順20人

無料

1歳～就学前（申し込み順10人）12月11日（休）ま

で申し込み

雇用保険受給中の方は受給資格者証

調布市直接または電話でハローワーク府中「調布国領し

ごと情報広場 マザーズコーナー」 ☎042-480-8161

（平日午前9時～午後5時）（産業振興課）



ちょうふ若
者サポート
ステーショ
ンHP



ハローワー
ク府中HP

産業労働支援センター 専用HPあり

〒182-0022国領町2-5-15市民プラザあくろす

3階 ☎042-443-1217・F042-443-1218

Eindustry@chofu-across.jp

休館日／第3月曜日（祝日の場合は直後の平日）

A年末ラストスパート創業経営相談会

12月12日（金）午前9時～午後4時（正午～1時を除く）

B女性起業相談会

12月18日（休）午前10時～午後4時（正午～1時を除く）

A・B共に

相談時間／1人50分

C事業承継個別相談会

12月25日（休）

午後1時30分～、3時～

調布市・小規模企業の経営者・後継者

直近3期分の決算書・確定申告書、会社概要※持参

可能な場合のみ

締め切り／12月18日（休）

A～C共に

調布市市民プラザあくろす3階産業労働支援センター

申し込み順A6人B5人C2人

無料

調布市産業労働支援センターHPまたは電話、FAX、Eメ

ールで申し込み



その他のお知らせ

深大寺地域福祉センター リニューアルオープン

エレベーターを新設したほか、駐車場や空調の更新を実施しました。また、2階の深大寺まちづくり情報コーナーはだれでも使えるロビーになりました。

調布市協働推進課 ☎042-481-7122

生活ひとくちメモ

貴金属の強引な買取りに注意

©YUKIISHII

相談事例

一人暮らしの母が在宅中に買取業者から電話を受け、不用な衣類や食器などはないかと聞かれた。使わない食器があると答えたところ、業者が来訪した。業者は食器には目もくれず、「貴金属はないか」と聞いてきたという。母は怖くなり、仕方なくアクセサリー数点を渡し、8000円ほど受け取った。解約はできるだろうか。

調布市消費生活センター（市役所3階）

☎042-481-7034

電話相談

平日午前9時～正午・午後1時～3時30分

第2土曜日午前9時～正午

来所相談（予約制）

平日午前9時～正午・午後1時～3時

アドバイス

消費生活センターには、貴金属の強引な買取りに関する相談が寄せられています。事例は「買取商法」や「押し買い」と言われる取引です。「訪問購入」として、特定商取引法で事業者に対する規制と消費者保護ルールが定められており、契約した場合は法定書面を受け取った日から8日を経過するまでは、書面またはメールなどを通知することで、クーリング・オフができます。

トラブルを避けるためのポイントは、買取を希望した物品以外は売らないことです。消費者が電話で買取を希望した物品以外の物品を、買取業者が勧誘することは法律で禁止されています。業者に強く言われても、買取を希望しない物品は見せないようにしましょう。また、希望した物品の買取時に交付された契約書面に、物品名や価格が正確に記載されているかよく確認することも大切です。クーリング・オフ期間内は、物品の引き渡しを拒むことができます。

対応に困ったときには、消費生活センターに相談してください。

凡例

日⇒日時 期⇒期間 時⇒時間 所⇒会場・場所 対⇒対象 内⇒内容 演⇒講師・出演 定⇒定員 費⇒費用 保⇒保育 持⇒持ち物 申⇒申し込み 他⇒その他 問⇒問い合わせ HP⇒ホームページ E⇒Eメール F⇒ファクス

犯罪被害者ホットライン

警視庁では、犯罪の被害に遭われた方やそのご家族が、つらい被害体験によって抱えている心の悩みにお応えするため、電話相談窓口「犯罪被害者ホットライン」を開設しています。

「不安でたまらない」「自分にも責任があるかも」「つらさが分かってもらえない」などひとりで悩まず、一度ご相談ください。

◎（公社）被害者支援都民センター

電話相談や面談相談、心理士によるカウンセリングや、裁判所などへの付き添いなどの支援を行っています。FAXやEメールでの相談も受け付けています。詳細は被害者支援都民センター☎からご確認ください。
☎犯罪被害者ホットライン ☎03-3597-7830



被害者支援都民センターHP

被害者支援都民センター
☎03-3222-9050・042-506-1042
調布警察署警務課 ☎042-488-0110（内線2152）
総合防災安全課 ☎042-481-7547

12月の相談実施日



専用フォーム

④多様な性に関する相談

自身の性別への違和感など、性的指向や性自認の悩みに関する相談に専門相談員が応じます。

☎12月17日(木)

☎午後5時～5時50分、6時～6時50分、7時～7時50分

⑥男性のための相談

職場や家庭のこと、パートナーとのことなどに関する相談に男性相談員が応じます。

☎12月20日(土)

☎午後1時～1時50分、2時～2時50分、3時～3時50分、4時～4時50分

☎男性（原則市民）

④⑥共に

☎市民プラザあくろす3階男女共同参画推進センター
☎各回申し込み順1人

☎無料

☎ほかの予約がなければ当日相談可（当日は要電話連絡。⑥は正午から）

☎☎④12月16日(火)⑥19日(金)午後5時までに専用フォームから申し込み、または電話で多様性社会・男女共同参画推進課 ☎042-443-1213

学習室inウィンター



市HP

冬季期間に、コミュニティ施設の一部を学習室として開放します。学習や軽作業などにご利用ください。

☎12月23日(火)～1月31日(土)

☎①②午前9時～午後5時

☎③午後5時30分～9時

（日程により、時間が異なる場合あり）

☎①富士見地域福祉センター

☎②緑ヶ丘地域福祉センター

☎③ふじみ交流プラザ

☎中学生以上（個人利用のみ）

☎各施設当日先着約10人

☎無料

☎休館日（第4月曜日）のほか、実施しない日程あり。事前に市☎を要確認

☎協働推進課 ☎042-481-7122

ご寄附ありがとうございました

▷指定寄附金として

キリンビール(株)

27万9769円
（管財課）



シニアクラブセミナー

「座りすぎを減らして健康づくり」

☎12月15日(月)午後2時～

☎文化会館たづくり2階くすのきホール

☎市民

☎演 甲斐裕子（明治安田厚生事業団）

☎当日先着500人

☎調布市シニアクラブ連合会 ☎042-481-7693

（高齢者支援室）

レゴ®ブロックを使って クリスマスタウンを作ろう！

みんなで作るパーツを合わせて、サンタさんが思わず立ち寄りたくなる街を作りませんか。



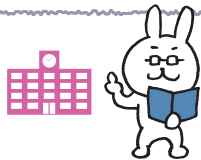
☎12月20日(土)午前11時～午後5時※最終受付は4時30分

☎ランチ調布（深大寺東町7-47-1）

☎4歳以上※小学生未満の子どもは要保護者同伴

☎無料 ☎当日直接会場へ

☎(株)エデュソル ☎029-846-0507（企画経営課）



相互友好協力協定締結大学の市民対象の事業紹介

（文化生涯学習課）



市HP

電気通信大学

〈平成15年5月20日締結〉

電気通信大学HP



④冬の子どもプログラミング・ワークショップ 「micro:bitであそぼう」

☎1月6日(火)

☎①午後1時30分～2時10分

☎②2時30分～3時10分

☎③3時30分～4時30分

☎①小学1・2年生（要保護者同伴）

☎②小学3～6年生（初心者）

☎③小学3～6年生（プログラミングをやったことがある人）

※②③保護者の見学可

☎各10組（多数抽選）

締め切り／12月18日(木)

⑥子ども工作教室「エアクッション艇を作ろう」

☎2月7日(土)午後1時30分～4時

☎小学4～6年生

☎20人（多数抽選）

締め切り／1月17日(土)

◎おもちゃの病院「いっしょになおそう」

☎1月25日(日)、2月14日(土)、3月14日(土)・22日(日)

☎午後1時～3時

☎申し込み順若干名

☎小学生以下は要保護者同伴

締め切り／各開催日の1週間前

④～⑥共に

☎各締め切り日までに電気通信大学☎から申し込み
☎総務企画課 ☎042-443-5880（平日午前9時～午後5時）

明治大学

〈平成16年2月17日締結〉

明治大学リバティアカデミーHP



●生涯学習機関「リバティアカデミー」秋期講座

④江戸の社会文化と吉原《明治大学情報コミュニケーション研究科連携講座》【対面】

☎12月20日(土)午後1時～3時

☎申し込み順1000人

⑥「広告」を学んでどうということ？【オンライン】

☎12月20日(土)午前10時30分～正午

☎申し込み順480人

④⑥共に

☎12月19日(金)午前10時までに明治大学リバティアカデミー☎から申し込み

☎明治大学リバティアカデミー事務局

☎03-3296-4423

白百合女子大学

〈平成18年3月28日締結〉

白百合女子大学HP



④学び+遊びのエデュテイメント大学 「私らしい」って何だろう

☎1月10日(土)午後1時30分～3時30分

☎小学1・2年生と保護者

☎10組（多数抽選）

⑥子育て支援ルームりすぶらん・あんふぁん 「アートセラピー体験～コラージュ制作～」

☎1月14日(火)午前10時30分～11時45分

☎0～3歳の乳幼児と保護者

☎8組（多数抽選）

④⑥共に

☎12月22日(月)までに白百合女子大学☎から申し込み
☎エデュテイメント大学事務（社会連携センター）

☎03-3326-6877・☎edutainment@shirayuri.ac.jp

東京慈恵会医科大学

〈平成20年11月28日締結〉

●社会保険労務士による就労相談

☎1月7日(火)

☎午後2時～、3時～、4時～（各45分）

☎がん相談支援センター

☎がん経験者と家族

☎各回1枠

☎無料

☎☎事前に東京慈恵会医科大学附属第三病院がん相談支援センター ☎03-3480-1151

※東京慈恵会医科大学附属第三病院は、1月5日(月)より（仮称）東京慈恵会医科大学西部医療センターにリニューアルオープンします。開催場所はリニューアルした新本館、1階のがん相談支援センターで行います

※そのほかの事業は市☎参照



ジェルキャンドル作り教室

申し込みフォーム



日 12月21日(日)午前10時～11時
所 市民プラザあくろす 3階調理室

対 小学生以上（小学2年生以下は要保護者同伴）

演 VIVI（ヒーリングアーティスト）

定 申し込み順12人

費 1500円

持 筆記用具、メモ帳

申 12月6日(土)午前9時～20日(土)に直接または電話で市民プラザあくろす指定管理者 ☎042-443-1211、または申し込みフォームから申し込み
（多様性社会・男女共同参画推進課）



多摩川自然情報館イベント 冬の自然観察とオーナメントづくり

深大寺自然広場や佐須用水をめぐり、動植物が冬支度をする様子を観察します。観察後は室内で松ぼっくりや木の実を使ったオーナメントを作ります。

日 12月21日(日)午前10時～正午※雨天決行

集 合時間・場所／午前9時50分・佐須農の家（佐須町5-5-1）

対 小学生以上推奨（家族単位で応募可。一度に2人まで応募可。友人同士の申し込みは不可）

演 竹内江利子（多摩川自然情報館解説員）

定 12人（多数抽選）

費 1人300円（保険料、材料費）

持 帽子、動きやすい服装、筆記用具

申 12月14日(日)までに申し込みフォームから申し込み。抽選結果は12月15日(月)にEメールで通知

注 多摩川自然情報館は改修工事のため、1月31日(土)まで臨時閉館

運 営等受託事業者㈱セルコ ☎03-3406-1724（平日午前10時～午後5時30分）、多摩川自然情報館解説員・竹内 ☎080-9987-9977（土・日曜日、祝日午前9時～午後5時）
（環境政策課）



コナラの葉と実



申し込みフォーム

市立第三中学校吹奏楽部 ウインターコンサート

日 12月28日(日)午後2時30分～（2時開場）

所 市立第三中学校

曲 目／ウインターソングや映画音楽などのポピュラー作品

定 当日先着300人

票 市立第三中学校吹奏楽部・顧問 ☎042-482-0293

それはおしゃれなコンサート2026

障がいの有無にかかわらず本格的な音楽を身近な地域で「ちょっとおしゃれ」をして楽しめます。

日 1月10日(土)午後2時～（1時30分開場）

所 文化会館たづくり 2階くすのきホール

演 トクマルシューゴ（音楽家）

定 申し込み順506人

費 3000円

申 12月(福) 調布を耕す会事務局 ☎042-486-1022（平日午前9時～午後5時）
（障害福祉課）

冬季 野川・生きもの観察会

日 1月18日(日)午前10時～正午頃※小雨決行

集 合場所／野川公園「自然観察センター」前（野水2丁目）

対 野川や湧水を活用してつくった小川の生き物観察と小川の補修作業

定 30人（多数抽選）※小学3年生以下は要保護者同伴

費 大人100円（保険料）、中学生以下無料

申 12月(福)はがきまたはEメールに参加者全員の氏名（子どもは学年または年齢を明記）、代表者の住所・電話番号を明記し、12月19日(金)（必着）までに〒183-0006 府中市緑町1-27-1 東京都北多摩南部建設事務所工事第二課 野川流域連絡会事務局 ☎042-330-1845

E S0200212@section.metro.tokyo.jp（環境政策課）

各館だより 郷土博物館

〒182-0026 小島町3-26-2

☎042-481-7656 F 042-481-7655

開館時間／午前9時～午後4時 入場料／無料

休館日／月曜日（祝日の場合は直後の平日）

●常設展示「調布の歴史」

常設展示室は、電気設備改修のため、12月12日(金)まで休室しています。



市HP

●市制施行70周年記念 企画展「写真でたどる調布のおもいで」

日 12月14日(日)まで

◎展示解説

日 12月13日(土)午後2時～2時30分

定 当日先着20人



整備された甲州街道（昭和39年）

●ギャラリー展

「午年の郷土玩具」

来年の干支にちなんだ各地の郷土玩具などを紹介します。

期 12月20日(土)～2月8日(日)



八幡馬（青森県八戸）

武者小路実篤記念館

〒182-0003 若葉町1-8-30 専用 ☎あり

☎03-3326-0648 F 03-3326-1330

開館時間／午前9時～午後5時
入場料／大人200円、小・中学生100円、市内在住の65歳以上無料
休館日／月曜日（祝日の場合は直後の平日）

●秋の特別展「細川護立と武者小路実篤」

期 12月7日(日)まで



実篤「鶴見岳の図」1938年 永青文庫蔵

●リレー展示「実篤記念館の40年～資料収集の歩み～」

期 12月7日(日)まで

●閲覧室休室

日 12月18日(土)

●展示室休室

日 12月9日(火)～12日(金)

注 閲覧室、実篤公園は通常通り利用可

●次回展示予告 企画展「武者小路実篤と春夏秋冬」

期 12月13日(土)～1月25日(日)

◎展示解説

日 12月19日(金)午後1時30分から45分間程度

申 当日直接会場へ

●実篤公園ボランティアガイド

旧実篤邸や実篤公園の見所を30分程度で解説します。

日 12月6日(土)・13日(土)・14日(日)・20日(土)※雨天中止
時 午後1時～3時の間で随時（最終受付は2時30分）

対 1～5人グループ・個人

●開館40周年記念グッズ販売中

ミュージアムグッズ

として販売している一色染めの手ぬぐい・ハンカチに、今年は開館40周年を記念して2色のグラデーションカラーも発売。実篤の絵がちりばめられた楽しいデザインです。

価格／手ぬぐい1540円、ハンカチ880円



限定色のハンカチ

広告の欄

掲載申し込み／（特非）調布市地域情報化コンソーシアム（クリック）（広告代理店） ☎050-3748-0006

E shihou@chofu.com 広告料／通常広告：1枠3万円（前払。デザイン・版の制作費・消費税広告主負担）

※広告料収入は市報ちょうふの印刷製本費用の一部に充当しています（広報課）
申し込み・詳細はこちら ▶



調布で独立起業する

でも 相続や副業で副収入が増えた

帳簿の書き方や確定

申告が不安...そんな時は、青色申告会がサポートします！

※確定申告指導は東京税理士会武蔵府中支部の協力を受けて行います。

公益社団法人 武蔵府中青色申告会

府中市本町4-15-22 TEL.042-362-8466



庭木1本から承ります！

お客様へのお約束

庭木1本より明瞭料金

トイレはお借りしません

お茶はご遠慮します

土日でもOKです

市報ちょうふをご覧の方に

生垣剪定 長さ1m 高さ2m

通常2,200円を

先着10名様 (税込)

1,100円！

ガーデンエクスプレス

調布支店 東京都調布市東つじヶ丘1-1-13 9:00~17:00

03-6379-6353

図書館

中央図書館 〒182-0026 小島町2-33-1
文化会館たづくり1・4・5・6階
専用☎あり ☎042-441-6181 ☎042-441-6183
開館時間／中央図書館：午前9時～午後8時30分
(視聴覚資料室は5時まで)
分館：午前9時～午後5時
(4～9月の水・金曜日は6時まで)

●12月の休館日

中央図書館／12月22日(月)・23日(火)・29日(月)～31日(水)
分館／12月8日(月)・15日(月)・22日(月)・23日(火)・29日(月)
～31日(水)※深大寺分館は3月4日(水)まで休館

●中央図書館5階「ビジネス仕事支援コーナー」

仕事に役立つ資料や、調布市産業労働支援センターなどが開催する講座に合わせた展示を行っています。本だけでなく、中小企業庁や商工会のチラシもあります。5階のレファレンスカウンターでは資料探しの相談もお受けしています。気軽にご活用ください。



●クリスマスのほん

市内各図書館では、クリスマスにちなんだ、お薦めの本のリストを配布しています。また、リストに掲載している本の展示も全館で行います。

●冬のスペシャルおはなし会

大型絵本や布の絵本などを使ったおはなし会です。

☎中央図書館、調和・若葉・佐須分館／12月10日(水)午後3時～3時30分

☎神代分館／12月19日(金)①午前11時～11時30分②午後3時～3時30分※内容は同じ

☎緑ヶ丘分館／12月20日(土)①午前10時30分～11時②午後3時～3時30分※内容は同じ

☎染地分館／12月24日(水)午後3時～3時30分

☎国領・宮の下分館／1月7日(水)午後3時～3時30分

☎3歳～小学生

☎中央図書館のみ当日先着80人

☎中央図書館のみ、終了後、図書館で不要になった児童書を配布

☎各図書館

●調布市立図書館50周年記念写真集

平成29年3月に調布市立図書館50周年を記念して作成した写真集です。現在も文化会館たづくり7階図書館事務室で販売しています。市制施行70周年の今年、創成期の調布市立図書館の様子をご覧くださいませ。価格／500円

☎貸し出しあり



共催事業

●A公開読書会 こもれば読書会

市内各地で毎月活動している読書会の中から、今回は「こもれば読書会」を公開します。一緒に読書を楽しみませんか。

☎1月14日(水)午前10時～正午

☎所文化会館たづくり3階305会議室

☎内「赤と青とエスキース」青山美智子

☎定申し込み順5人

●B1月の読書会

一冊の本を読み、気軽に感想を語り合う会です。

☎1月14日(水)午後2時～4時

☎所文化会館たづくり6階601会議室

☎内「ビルマの豎琴」竹山道雄

☎定申し込み順15人

●A・B共に

☎12月6日(土)午前9時から、直接または電話で図書館読書推進室、アカデミー愛とぴあ(文化会館たづくり10階) ☎042-441-6328 (午前9時～午後4時)

公民館だより

- 月曜日休館
- 申し込み／電話または来館で
- 費用／記載のない場合は無料

東部公民館

〒182-0003 若葉町1-29-21
☎03-3309-4505 ☎03-3305-3456

●東部公民館50周年記念 企画展

「東部公民館～支えてきた講師たちの作品展」

近年の公民館活動を支えてきたサークルと事業の講師による、書道や絵画などの作品を展示します。講師陣の作品を通して、これまでを振り返ります。

☎12月10日(水)～1月22日(木)

☎午前9時～午後9時30分※月曜日、年末年始は休館

●A家庭料理教室

「手土産でも喜ばれる ホームパーティー料理」
クリスマスや年末年始の、特別な食事や持ち寄りパーティーの料理にぴったりのおもてなし料理を作ります。

☎12月17日(水)・19日(金) (いずれか1日のみ)

☎午前10時～午後1時

☎市民

☎肉詰め手羽先のグリル、里芋と下仁田葱のポタージュなど計5品の実習と試食(メニューは変更する場合あり。各日同内容)

☎講師 弘美(料理研究家)

☎定各日8人(多数抽選)

☎費1500円(材料費。当日持参)

☎持エプロン、バンダナ、手拭きタオル、食器用タオル、筆記用具

●B東部市民講座「しめ縄・しめ飾りを知る・作る」(全2回)

しめ飾りの由来を知り、稲藁から作ってみませんか。

☎・☎①12月23日(火)・しめ縄、しめ飾りの由来と縄ない②25日(木)・しめ飾りを作る



「気楽にスケッチ」
園部 實 講師作品



☎午前10時～正午

☎市民

☎講師 棚橋早苗(武蔵野美術大学非常勤講師)

☎定14人(多数抽選。初参加優先)

☎費1000円(材料費。初回持参)

☎持はさみ、霧吹き、エプロン、古タオル、替えの靴下、筆記用具※持ち物は2回とも要持参

●A・B共に

☎12月6日(土)午前10時～10日(水)午後5時に受け付け
☎結果は11日(木)に当選者へ電話連絡(午後以降問い合わせ可)

西部公民館

〒182-0035 上石原3-21-6
☎042-484-2531 ☎042-484-3704

●ロビー展示

☎午前9時～午後9時30分

◎戦争の怖さを伝える～被爆者の描く絵とVR動画

戦争の悲惨さを体感し、平和を考える機会として、調布市原爆被害者の会(調友会)設立者の田邊俊三郎さんが描いた絵の複製パネルと、ちょうふピースメッセンジャーの活動報告パネルを展示します。VRゴーグルでは原爆投下直後の広島のようななどが視聴できます。



作／田邊俊三郎さん
提供／調布市原爆被害者の会

☎12月21日(日)まで※VRゴーグルの動画視聴は12日(金)まで

◎折り紙で彩る 年の瀬と新春

温かみのある折り紙作品を年末年始のロビーに展示します。日本の伝統文化「折り紙」の魅力をお楽しみください。

☎12月24日(水)～1月18日(日) 出展／鈴木明美(折り紙講師)、奥田克枝(折り紙愛好家)

◇関連ワークショップ

「ほっこり折り紙体験 寒椿のお正月飾りを折ろう」

紅白の寒椿をあしらった額縁を作ります。

☎12月26日(金)

☎午後2時～4時

☎講師 鈴木明美

☎定申し込み順14人

☎費150円

(材料費。当日持参)

☎持ち物／ハサミ、持ち帰り用の袋

☎12月6日(土)午前10時から受け付け



作品見本

中華処 無敵 時給1,250円～
おいしい贈り物 勤務時間応相談

ホールスタッフ募集中!

火～日(月曜祝日の場合月曜営業、翌火曜休)
週3日に入れる方優先
①11:00～15:00 ②17:00～23:00

応募 042-490-1909

古くなった車 買取ります

042-444-7106

引き取りから廃車手続きまで 費用はかかりません。

電話だけでも査定できます
「動かない車も大丈夫。」
東京都調布市飛田給1-2-2

ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2025

12/26(金)
18:30 開演
府中の森芸術劇場
どりーむホール
全席指定
S席 9,300円 他

チケット申込み チケットふちゅう 042-333-9999
(受付 10:00～17:00/劇場休館日は休業)

純烈コンサート 2026 in 府中

2026年 1/28(水)
14:00 / 18:00 開演
府中の森芸術劇場
どりーむホール
全席指定 7,700円

042-333-9999 主催：公益財団法人府中文化振興財団

市報の配布を
中止したい方はこちら



配布が必要ない場合は、左のQRコードから連絡または
市報ちょうふ配布コールセンター(配布受託業者㈱小平広告) ☎042-300-3131へ

市報ちょうふは、
市報でもご覧いただけます



●成人学級『ペンギンテラス』公開講座

「里親について知ろう
～社会で子どもを育てるということ～」

親と一緒に生活できない子どもはどのような生活をしているのか、その一例として実際に里親として里子と生活し、大学で社会的養護を研究している講師に話を伺います。また、里親の研修や支援を行うたまふおす（多摩フォースタリング機関 二葉学園）の職員が里親制度を説明します。乳幼児同伴も大歓迎です。

日 1月24日(出)午前10時～正午

演 三輪清子（明治学院大学准教授）

定 申し込み順20人

日 12月6日(出)午前10時から直接、電話またはEメール（seibuk@city.chofu.lg.jp）で申し込み（Eメールの方は件名に「ペンギンテラス公開講座」本文に氏名（ふりがな）、お住まいの町名、電話番号、子ども同伴の場合年齢・月齢を明記）

他 詳細は市HP参照。Eメールで申し込み後、3日経っても受付完了メールが届かない場合は要問い合わせ

北部公民館

〒182-0014 柴崎2-5-18
☎042-488-2698 ㊟042-488-2787

●北の杜ギャラリー

「北の杜冬のぬくぬく我が家のペット展」

陶芸や絵画など公民館利用者の手作り作品を展示します。家族同様に愛するペット。その想いがこもった作品たちを見て、ぜひほっこり癒されてください。

期 12月25日(休)まで

時 午前9時～午後5時

●文化教室

「自分を表現してみよう！はじめての演劇教室
～演出家に学ぶ、台本の読み方から小さなシーンを演じるまで～」（全4回）

声で伝える・体で表現する、「演じる」という新たな体験に挑戦してみませんか。

日 ①1月24日(出)②31日(出)③2月7日(出)④14日(出)

時 午前10時～正午 演 葉原秀一（演出家）

定 15人（多数抽選） 保 1歳6カ月～就学前（園5人 保育オリエンテーション：1月24日(出)午前9時30分～親子で要出席 日 1月7日(休)まで）

申 往復はがきまたはEメール（hokubuk@city.chofu.lg.jp）に、参加する方の名前、年齢、お住まいの町名、電話番号、保育希望の場合は子どもの名前（ふりがな）、年月齢、性別を明記し、1月15日(休)までに北部公民館「演劇教室」係

●国際理解講座

「2025年、揺れる中東地域から見えるもの
～パレスチナ、イスラエル、シリアほか」(全2回)

日 ①1月10日(出)②24日(出)

時 午後2時～4時

内 ①ガザでのジェノサイドが赤裸々にしたもの

②シリアとレバノン～アンビバレントな内戦経験とイスラエル・米・トルコ・湾岸諸国

演 黒木英充（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授）

定 申し込み順40人

保 1歳6カ月～就学前（園5人 保育オリエンテーション：1月10日(出)午後1時30分～親子で要出席 日 12月27日(出)まで）

日 12月6日(出)午前10時から受け付け

●青少年体験教室

「イヴイヴタ方の手芸の会～自分だけのコースター作り」
自分のマグカップやタンブラーなどを置かかわいいオリジナルコースターを作ってみませんか。

日 12月23日(出)午後4時30分～6時30分

対 中学生以上20歳以下

演 東川良子（ガラス工芸作家）

定 当日先着10人

費 350円（材料費。当日持参）

持 自分のマグカップ・タンブラーなど



調布愛ぎっしりの一冊

「地球の歩き方 調布市」の重版決定！

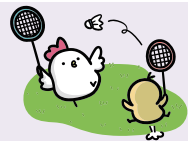
見どころ満載！

詳しくはこちらから！

市HP

市民の広場

本欄は市民同士の交流を目的としています。掲載内容の確認や入会申込などは、直接問い合わせ先へ連絡してください。掲載を希望する方は、掲載基準を確認の上お申し込みください。掲載基準を満たさない場合や申し込みが多い場合、掲載できないことがあります。（広報課）



催し

■調布平和を歌う合唱団第4回演奏会「沖縄から世界へ」
日 12月16日(出)午後1時30分～4時 演 文化会館たづくり2階
費 1000円（高校生以下500円。施設等使用料） 演 石川 ☎042

－487－7710

■中～上級中国語学習者向け中国語映画・連続ドラマ勉強会
日 12月21日(出)午後7時～8時30分 演 文化会館たづくり11階
費 無料 演 王 ☎080－7822－9201 ※ドラマ《安家》－中国版

「家売るオンナ」、王－博主演作品を学ぶ

■リコーダーアンサンブル ハミングバード・リコ40周年記念コンサート
日 12月28日(出)午後2時～（1時30分開場）
演 文化会館たづくり2階 費 無料 演 伊東 ☎042－441－0155

募会集員	サークル名	活動日時	活動場所	入会金	会費	問い合わせ	備考
	歌声カフェ・オアシス	毎月第2木曜日午後3時～4時30分	仙川キリスト教会	ナシ	月300円 (初回無料)	くるま 来間 ☎090-8640-8326	叙情歌や歌謡曲ほか茶菓子タイム

調布仙川のファイナンシャルプランナー事務所

家計の健康診断

こんなお悩みを解決します

子供の教育費が足りるかどうか不安

家計簿をつけたいと思っていたけど、つけてなかった

今の家計のまま行っても大丈夫なのか確認したい

節約？これ以上？どうやって？

1時間無料相談お申込みはこちら⇒

株式会社 Switppy

代表：尾田 スイッピー 調布市若葉町1-19-3

お問い合わせ 03-5969-8475

お顔そりって本当にイイの？

クセになるほど気持ちイイ！

40代からはじめる！

お顔そり美容法

約45分間 6,600円(税込)の美肌再生！

60代・70代・80代のお客様もいらっしゃいます！

ヘアーサロンSekine内 完全個室制

お顔そりルーム ふみ肌

042(484)2201 月・第3火休

調布市布田5-1-1 調布駅より徒歩5分

市公式ホームページの広告主募集

掲載単位／1カ月（1日～末日）

掲載位置／市HPのページ下部

規格／GIFまたはJPEG形式、縦60ピクセル×横150ピクセル

広告料／1枠当たり1カ月3万円

締め切り／掲載希望月の前々月の末日

日 国申請書（広報課（市役所4階）で配布、または市HPから印刷可）を〒182－8511市役所広報課 ☎042－481－7302 へ郵送（必着）または持参

市HP

民生委員・児童委員の一斉改選

福祉総務課

☎042-481-7101



民生委員・児童委員は、民生委員法と児童福祉法に基づいて、厚生労働大臣から委嘱される民間奉仕者で、地域に根ざして活動しています。

民生委員・児童委員の主な役割は、高齢者・障害者のことや子育て・生活に関する問題を抱える方の相談に応じたり、市のさまざまな制度を紹介するなど、問題解決のための市とのパイプ役として、地域福祉の向上のために活動しています。各地域の担当民生委員・児童委員のほかに、児童福祉に関することは「主任児童委員」が専門的に活動しています。

この度、12月1日の一斉改選に伴い、一部の地区の民生委員・児童委員が替わりました。

※民生委員・児童委員と主任児童委員は、法律により守秘義務が課せられていますので、相談された内容は守られます

民生委員・児童委員

(令和7年12月1日現在)

担当地区		氏 名
飛田給	1丁目1～26	井上 美樹
	1丁目27以降	小林 和子
	2丁目1～22	石川 浩
	2丁目23以降	野口 敏幸
	3丁目全域	野口 明恵
上石原	1丁目1～16	林 隆
	17～35	増岡 恵子
	36以降	板橋 幸義
	2丁目1～25	熊谷己津子
	26以降	//
	3丁目1～35	田村 公
	36～39	下平 悟
富士見町	40～50	//
	51以降	//
	1丁目全域	須永きく江
	2丁目1～16	日比生信義
	17以降	能登 和子
富土見町	3丁目1～18	市川 浩子
	19以降(21除く)	鈴木 光子
	21	能登 和子
	4丁目1～19	東窪 恵理
	20以降	市川 浩子
下石原	1丁目1～12	國領 和典
	13～26	小室 大朋
	27～51	國領 和典
	52以降	小室 大朋
	2丁目全域	北舘 文佳
小島町	3丁目1～46	石原 昌子
	47以降	國領 和典
	1丁目1～4	村井千枝子
	5～18	加藤 美津
	19～30	村井千枝子
布田	31以降	加藤 美津
	2丁目1～24	立川 幹雄
	25以降	遠藤 恭子
	3丁目1～25	八倉 周子
	26～59	村岡 公子
布田	60以降	常見理恵子
	1丁目1～36	多田 京子
	37以降	大鐘 俊也
	2丁目1～33	臼杵 京子
	34以降	石井 洋子
布田	3丁目全域	山口 龍二
	4丁目全域	吉川 円
	5丁目1～31	永谷 容子
	32以降	新津 敏男
	6丁目全域	荘司 和代

担当地区		氏 名
国領町	1丁目1～15	伊藤 兼一
	16～31	橋本 重一
	32以降	覚張由紀夫
	2丁目全域	小山 敦
	3丁目1～6	宇治 和子
	8	//
	くすのき1～2号棟	//
	くすのき3～5号棟	相田 光一
	10～12	//
	13以降	新井 敬二
	4丁目1～10	石坂 良司
	11以降	宮内 一則
	5丁目1～33,70以降	金山 昭子
	34～55	石坂 良司
	56～69	豊崎 祐司
染地	6丁目全域	//
	7丁目1～37	杉崎美由紀
	38以降	//
	8丁目1	堀 英樹
	くすのき6～9号棟	//
	8丁目アパート1号棟	新井 敬二
	2	堀 英樹
	ライフタウン1号棟	山口 真弓
	2・3号棟	堀 英樹
	4番地1～6	//
	4番地7以降	山口 真弓
	5以降	//
	1丁目全域	梅原 厚子
	2丁目1～29	来田めぐみ
	ライオンズマンション全域	//
多摩川	30～42	天下井美帆子
	43以降	来田めぐみ
	3丁目全域(多摩川住宅除く)	宮本 勝久
	多摩川住宅	関 昭弘
	□1～11号棟	//
	□12～15号棟	//
	ハ1～8、11～12号棟	菊地 和夫
	ハ9～10、13～19号棟	関 昭弘
	ホ・ト号棟	土橋 悟
	1丁目全域	小尾美智子
	2丁目全域	//
	3丁目1～16	輿石 紀子
	17～48	濱野 昭一
	49以降	佐藤 恵子
多摩川	4丁目全域	輿石 紀子
	5丁目1～5	鈴木ひろ美
	6以降	三上 大
	6丁目全域	松本 恭嘉
	7丁目全域	斉藤 厚子

担当地区		氏 名
佐須町	1・2丁目全域	桑田 秀男
	3丁目全域	内野 和彦
	4・5丁目全域	星 裕康
柴崎	1丁目1～41	小川 満
	42以降	温井 正司
	2丁目1～3	井熊 勝正
	4～10	三浦 詩子
	11～13	井熊 勝正
	14～22	池 誠
	23～38	三浦 詩子
菊野台	39以降	池 誠
	1丁目1～31	小川 雅弘
	32以降	武藤 直子
	2丁目1～23,27～30	高山 千穂
	24～26,31～35	鈴木 俊一
	36以降	井田 充枝
	3丁目1～24	関野 守男
東つつじヶ丘	25～28	鈴木 俊一
	30以降	石川 珠紀
	1丁目全域	田中 久勝
	2丁目1～25	東村 達夫
	26以降	小島 攝子
西つつじヶ丘	3丁目1～21	田中 久勝
	22以降	北川 美佳
	1丁目1～26	坂本 宏之
	27～46	森田 悦子
	47,48,57,58	池 誠
入間町	49～56	森田 悦子
	2丁目全域	石井 喜元
	3丁目全域	海老水和弘
	4丁目1～30	石井美登里
	31以降	熊谷 英子
	神代団地1～4号棟	荻澤加代子
	5～7号棟	角田 啓子
	8～20号棟	荻澤加代子
	21～44号棟	角田 啓子
	45号棟以降	熊谷 英子
仙川町	1丁目1～3	酒井由美子
	4～8	貫井 恵子
	9～26	酒井由美子
	27以降	//
	2丁目1～19	村田 絹代
	20以降	貫井 恵子
	都営入間1～6号棟	村田 絹代
	3丁目全域	久家 優子
	1丁目1～19	塚本 依子
	20以降	市原 淳子
仙川町	2丁目1～13	塚本 依子
	14以降	夏井 住光
	3丁目全域	市原 淳子

担当地区		氏 名
緑ヶ丘	1丁目全域	八木 久美
	2丁目全域	森田 晶子
	(二丁目アパート除く)	
	二丁目アパート	中村 京子
	1～3・9号棟	夏井 住光
若葉町	8・12～15号棟	市川 浩子
	野水・西町全域	東窪 恵理
	1丁目1～22	佐々木了宣
	23以降	新井 厚子
	2丁目1～9	小島 攝子
調布ヶ丘	10以降	藤井みゆき
	3丁目全域	小島 攝子
	1丁目全域	篠宮 恭子
	2丁目全域	大場 典子
	3丁目1～20	齊藤 秋生
深大寺元町	21～40	小柳みさ子
	41以降	田中 理恵
	4丁目全域	小島 嘉子
	1丁目全域	大貫 貞夫
	2丁目1～7	//
深大寺北町	8以降	黒滝 直昭
	3丁目全域	//
	4・5丁目全域	矢田部由美
	1丁目全域	土屋 晃一
	2・3丁目全域	内藤 和男
深大寺東町	4丁目全域	棚木めぐみ
	5丁目全域	矢田部弘行
	6丁目1～25	小林 章弘
	26以降	渡部 静夫
	7丁目全域	土屋 晃一
八雲台	8丁目全域	富澤 要二
	1・2丁目全域	井上 一郎
	3丁目全域	杉本 操
	4丁目1～21	井上 一郎
	22以降	杉本 操
深大寺南町	5丁目全域	山口 静子
	6丁目1～28	小阪井真樹子
	29以降	//
	7丁目全域	吉野 和弘
	8丁目全域	富澤 重信
八雲台	1・2丁目全域	//
	3丁目1～16	張 一枝
	17	木滑 泰子
	4・5丁目全域	菅野良志子
	1丁目1～44	野崎 猛
八雲台	45以降	//
	2丁目全域	//

主任児童委員

(令和7年12月1日現在)

担当地区	氏 名
緑ヶ丘、仙川町、若葉町、入間町、東つつじヶ丘	吉田 和佳
	高野 恭子
菊野台、国領町3・8丁目、西つつじヶ丘、柴崎	山田 博之
	三好 真美
調布ヶ丘、佐須町、深大寺	青木映里子
	大久保聡恵

担当地区	氏 名
小島町1・2丁目、布田1～4丁目、八雲台、国領町1・2・4～6丁目	添田 淳子
	土方 康全
小島町3丁目、布田5・6丁目、多摩川3～7丁目、国領町7丁目、染地	池田 和子
	横川 久美
上石原、下石原、飛田給、富士見町、多摩川1・2丁目、野水、西町	奥蘭富佐子
	遠田 恵理



調布FM ☎042-483-0838
(広報課)

ハミング・ハート

調布FM83.8MHzを 聴きませんか？

年末年始は調布FMを
聴いてオールナイト!?
もいいね！

調布FMで不定期に放送しているアニメソング特番は、放送の度に公式Xでトレンド入りする人気番組であることをご存知ですか？

普段、調布FMは、市内を中心に放送するコミュニティ放送局として、市政情報や市内のイベントなど地域に密着した情報をはじめ災害情報、まちの魅力などをお届けしています。

アニソン忘年会



調布FMHP

今年1年間のアニメソングを特集する特別番組を放送します。

■ 12月20日(土)午後6時～10時

■ 番組宛ての楽曲リクエストやメッセージの送り方、ラジオの聞き方など、詳細は調布FM ☎参照

はがき職人も必見!?

アニソンに込められたあなたの思いが、放送内で読まれるかも!?

子どもの時によく聴いた思い出の曲や今話題の曲まで、楽曲リクエスト募集中!

アニソン特番とは

調布FMがweb配信を始めた時期に企画した特別番組で、コアな選曲が全国のアニソンファンから支持を集め、局を代表する人気番組になりました。2012年の放送開始から14回放送されていて、中には「ロボットアニメ」や「スポーツアニメ」をテーマにした回も。

現在は不定期放送ですが、スピンオフ番組として、その年のアニソンを特集する「調布FMアニソン忘年会」を毎年年末に放送しています。

調布FMを聞く方法

ラジオ/83.8MHz パソコン・スマートフォン/ListenRadio



災害時は 調布FMで情報収集を



調布エフエム放送は、市と「災害の場合における放送に関する協定」を結んでいます。台風や大雨、大地震など災害時には、市内の避難所の開設状況などの情報を迅速に提供します。



ふるさと納税の返礼品

「6時間Fes.企画体験」誕生！

調布FMは、調布市のふるさと納税返礼品に、全国初(当社調べ)のユニーク企画を提供しています。その名も「6時間Fes.企画体験」。寄付額は290万4000円とふるさと納税の返礼品としてはかなり高額ですが、その分、内容も充実しています。寄付者の好きな音楽ジャンルをテーマに、6時間の特別番組の制作をお手伝いし放送します。「ラジオを通じて自分の音楽フェスを形にできる」という、ほかにはない特別な体験です。

●6時間Fes.企画体験
(ふるさとチョイス限定)
寄付額/290万4000円



その他の返礼品のラインアップ

「6時間Fes.企画体験」だけでなく、ラジオを通じて地域とつながる機会をさまざまな形で返礼品としてご用意しています。

●ラジオ番組生出演(10分間)(ふるなび限定) 寄付額/17万6000円

番組内で約10分間、生放送に出演できます。趣味やイベントの告知、大切な人へのメッセージなど、内容は自由。経験豊富なパーソナリティが進行をサポートするので、初めての方でも安心して参加できます。放送された音源は後日CDでプレゼントします。

●ラジオ番組制作&出演(30分番組)(ふるなび限定) 寄付額/30万8000円

調布FMで30分枠のオリジナル番組を制作・放送できます。趣味紹介・家族への感謝の言葉など、自由なテーマで企画できます。スタジオ収録に加え、番組制作の工程も体験できます。

●ショートプログラム制作体験(1分) 寄付額/22万円

調布FMで体験する1分間のショート番組制作です。制作した番組は週1回(月4回)あなたの想いや告知したいことを、1分間に凝縮して収録・放送します。

※市内在住の方が寄付された場合、返礼品は対象外
他市のふるさと納税の詳細は市 ☎参照



市HP

●調布市公式SNS

さまざまな市政情報のほか、調布のまちの魅力を発信しています。



発行：調布市(毎月5日・20日発行) 編集：広報課 〒182-8511 調布市小島町2-35-1

市ホームページ：<https://www.city.chofu.lg.jp/> 市役所代表：☎042-481-7111